

2022 年度教育研究活動報告用紙（様式9）

氏名	戸田由美	職名	教授	学位	文学修士
研究分野			研究内容のキーワード		
日本近代文学			夏目漱石・文芸学的諸相・見立て・東洋・西洋		
研究課題					
<p>夏目漱石文芸における不思議さの究極にある本質的概念を究明する。そのうえで、日本文学の諸相と、それに及ぶ文化を『見立て』の世界観を用いて意義を解明することに焦点をしぼる。そのためには作品の中の西洋的世界観、東洋的世界観を解明し、言語の本質と人の関係性を明らかにし、漱石の課題であった『文芸を科学する』という意味を分かりやすく説くことを研究の第一義としている。この思想は現代社会に対するテーマであるので、立証できれば「日本語教育」界に貢献できるものである。なぜならば漱石の研究課題の真骨頂であるからである。</p>					
担当授業科目					
<p>文学 日本語表現法 子どもと言葉 子どもと絵本 こども学特別演習</p>					
授業を行う上で工夫した事項（※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項）					
<p>授業科目名【 文学 】</p> <p>学生の文字離れに関する対処方法として、文学は実学であるという観念を究明する。習得する手立てとして、上質な文学作品、文学的表現に触れさせるとともに現代社会の実情と内容を重ねながら社会学的見地で解釈できるようにセンスを磨くことを主眼として講義した。学生の、作品に関する質問を講義中に取り上げて皆で究明した。</p>					
<p>授業科目名【日本語表現法 】</p> <p>卒業して社会に出ても立派に通用するよう、様々な表現法の習得に力を注いだ。小テスト、添削、および学生一人ひとりの実力を考慮に入れてのマンツーマン指導をに力を入れた。ただし、学生が自身の考えを自らの言葉で表現できる能力を生み出すための、能力開発に力を注いだ。真面目な学生は、着実に成長している。</p>					
<p>授業科目名【子どもと絵本 】</p> <p>保育科における児童文学で大切なことは、「子どもの五感の発達と生活体験の拡大」がどのように文学作品の中に生かされているかを見出せるか、である。そのため、イメージの拡大、たいせつなものを感じ取る力、空想する力、それぞれの年齢の程度にかなった絵本の紹介等々に力点を集中させ、わかりやすい講義を心掛けた。さらに、講義中に QandA コーナーを設け、学生の理解が深まるよう工夫した。</p>					
<p>授業科目名【子ども学特別演習（ゼミ） 】</p> <p>ファンタジー文学ゼミである。人間の生きてゆくなかで、もっともたいせつなところの部分、そこに宿るファンタジーの世界を究明する。イタリアの絵本学者の研究をもとに、ファンタジーと子どもとの関わり方を学ぶ。</p>					
学会における活動					
所属学会等の名称	役職名等（任期）		加入時期		

日本文芸学会 日本キリスト教文学会 日本近代文学会 文芸形象会 日本語教育学会		1983年 1991年 1985年 1984年
---	--	----------------------------------

2022年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書) なし				
(学術論文) なし				
(翻訳) ただいま、翻訳中 完成には至っていない				
(学会発表) なし				

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(2) 個人研究			
研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備 考

社 会 に お け る 活 動 等		
団体・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等	任 期 間 等
子ども・子育て会議専門委員	専門委員	令和6年3月31日

学 内 に お け る 活 動 等 (役職、委員、学生支援など)
西南女学院 理事 大学短期大学部 学部長 大学短期大学部附属シオン山幼稚園 園長